

施設名: _____

氏名: _____

1. SA1.栄養に関する基礎知識【太田百合子講師】

問題	本講座の内容を踏まえて、一人ひとりの食事量が適量かどうかは何で判断すると良いでしょうか。
回答	一つ以上書いてあればよい。一般状態(観察)、カウプ指数。乳児身体発育曲線、成長曲線、肥満とやせのめやすのラインに沿っているかどうか。

2. SA2.食育計画の作成と活用1【太田百合子講師】

問題	本講座の内容を踏まえて、食文化の継承に向けた食育の推進が求められていますが、和食の特徴とはどのようなことでしょうか。
回答	1つ以上書いてあればよい。①多様で新鮮な食材とその持ち味の尊重、②健康的な食生活を支える栄養バランス、③自然の美しさや季節のうつろいの表現、④正月などの年中行事との密接な関わり

3. SA3.食育計画の作成と活用2【太田百合子講師】

問題	本講座の内容を踏まえて、入所している保護者へ食生活の支援としてどのようなことができますか。
回答	1つ以上書いてあればよい。連絡ノートの活用、対話、おたより、掲示、給食展示、保育や行事参加、講演会、試食会、個別指導など

4. SA4.保育所における食事の提供ガイドライン【太田百合子講師】

問題	本講座の内容を踏まえて、食事提供の質の確保はなぜ重要なのでしょうか。
回答	1つ以上書いてあればよい。食べることは生きるための基本であり、子どもの健やかな心や体づくりに欠かせないもの 自園調理、外部委託、外部搬入に関わらず担保される必要がある

5. SA5.アレルギー疾患の理解【長谷川実穂講師】

問題	アナフィラキシーとアナフィラキシーショックについて、理解したことを書いてください。
回答	アナフィラキシーは、多臓器にまたがる症状のことをさし、アナフィラキシーショックはさらにそれが進行して命にかかわるような状態であることが書かれている。(双方は同じではない)

6. SA6.保育所におけるアレルギー対応ガイドライン【長谷川実穂講師】

問題	給食の献立、調理での対応について、理解したことを書いてください。
回答	どこまで対応するかを理解や、もともとの献立の見直し、喫食時の注意など、SA-6-3から5にあるようなことに触れられている。

7. SA7.食育計画の作成と活用3【太田百合子講師】

問題	本講座の内容を踏まえて、水分補給の大切さを書いてください。日常の水分補給にはどんなものが望ましいでしょうか。
回答	自分の考えをまとめて書いてもよい。水分補給に望ましいものを1つ以上書いてあればよい。子どもは、水分不足かどうか気が付かないことがあったり、病気時に脱水を起こしやすいので、こまめな水分補給が必要である。白湯または水、カフェインのない麦茶が適している。場合により、乳児用イオン飲料。スポーツドリンクは、倍に薄めてあげるなど。